



▲左から時計回りに（写真①）座談会において笑顔で語り合う三遊亭鬼丸氏（写真左）と齋藤孝氏（写真右）（写真②）深谷博覧会の会場入り口に飾られたアーチ（写真③）来場者でにぎわう深谷博覧会の会場内



▲屋外ステージの様子。三遊亭鬼丸氏がゲスト出演したコミュニティFMの公開生放送（写真①）、血洗島獅子舞（写真②）、重忠太鼓（写真③）など、さまざまなプログラムで盛り上がりました

3月17日・深谷城址公園 近づいてきた新紙幣の発行に向けて 栄一翁・論語と算盤に触れる1日

7月3日(水)の新紙幣発行に向けたイベントとして、市と国際ロータリークラブ第2570地区の共催による『新紙幣発行・渋沢栄一誕生記念 公開座談会』が開催されました。座談会では、明治大学教授の齋藤孝氏と、落語家の三遊亭鬼丸氏により、渋沢栄一翁や『論語と算盤』を話題に軽快なトークが繰り広げられました。

また、屋外では『渋沢栄一の里 深谷博覧会』が開催され、来場者は展示や販売の各種ブースやステージイベントなどを楽しみました。



3月2日・ふかや緑の王国 春の訪れを告げる『梅まつり』

第16回ふかや緑の王国『梅まつり』が開催され、来場者は、園内の梅を楽しんだり、スタンプラリーや寄せ植え体験などに参加したりと、春の訪れを満喫しました。



3月8日・川本南保育園 絵本『おしえて！しげただくん』が誕生

深谷市出身の武士、畠山重忠公のイメージキャラクターしげただくんを主人公とした絵本が完成し、重忠公の出身地域にある川本南保育園の園児にお披露目しました。



左上から時計回りに（写真①）スタートの号砲とともに一斉に走り出すランナーの様子（写真②）今回から実施を再開した開会式の様子（写真③）コースを駆け抜けるランナーたち（写真④）ランナーに演奏でエールを送る南中学校吹奏楽部の皆さん（写真⑤）手を挙げながらゴールするランナーの様子



▲参加ランナーには、深谷の郷土料理『煮まとう』が振る舞われました



▲新1万円札の発行を記念した顔はめパネルも登場しました

2月25日・仙元山公園ほか 雨に負けず渋沢栄一のふるさとを完走！ 『ふかやシティハーフマラソン』

深谷市の冬の風物詩『ふかやシティハーフマラソン』が開催されました。

当日は、スタート後に冷たい雨が降り出しましたが、ランナーの皆さんは、沿道の応援を受けながらゴールに向かってコースを走り抜けました。

また、会場では今年も、深谷の郷土料理『煮まとう』が振る舞われ、ランナーは毎年恒例の深谷の味で体を温めていました。そのほか、事業者などによる展示や深谷の特産販売なども行われ、思い思いに深谷でのマラソン大会を楽しむ姿が見られました。